

議会だより

かっつらぎ

Gikai 2010.11
(平成22年)



完成が待たれる笠田小学校(上)・渋田小学校(下)
(完成予想図)

主な内容

- ◆ 9月定例会…………… 2～8
- ◆ 一般質問…………… 9～15
- ◆ 7月臨時会…………… 16～17
- ◆ 委員会活動報告…18～19

笠田・渋田小学校に 冷暖房設備を予算化

建設費は当初予算より5億450万円安くなる見込み

9月定例会

第3回定例会は9月8日から開会し、24日に閉会しました。

議事内容は	
・人事	6件
・補正予算	13件
・条例	2件
・決算認定	1件
・工事関係	2件
・その他の議決	1件
・報告	2件
・一般質問	7人

詳細は紙面に掲載しています。

工事関係

◆ **かつらぎ町立笠田小学校校舎・屋内運動場改築工事**
(全員賛成で可決)

冷暖房設備の追加施工に伴い、増額となりました。

・契約者 (株)浅川組(和歌山市小松原通三丁目69番地)
・変更前契約金額 10億371万750円

◆ **かつらぎ町立渋田小学校校舎・屋内運動場改築工事**
(全員賛成で可決)

冷暖房設備の追加施工に伴い、増額となりました。

・契約者 (株)初島組(有田市初島町浜1071番地)
・変更前契約金額 5億775万1400円
・変更後契約金額 5億920万9800円
・差引(増額) 1451万9400円

問 笠田小学校と渋田小学校の継続費はどれだけ減額できましたか。

【主な質疑】

企画公室長 笠田小学校が14億6965万3000円から11億5387万円で、3億1578万3000円減額でき、渋田小学校が9億91万2000円から7億1218万9000円になり、1億8872万3000円減額できました。本体工事の落札で安くなったのが一番大きな要因です。

問 学校施設整備基金は現在どうなっていますか。

企画公室長 国の交付金などを活用できたので、4億2951万9000円をまったく取り崩すことなく推移しています。

問 設計金額と工事予定価格、最低制限価格を公表し入札しているの、契約金額を計算できるような状態ですか。

企画公室長 入札結果は予定価格の79%程度です。当初の財

政計画では80から85%程度になると思っていました。2つの小学校の入札では、最低制限価格での入札があり、抽選を行いました。しかし、入札全体では抽選によらないものが多くなっているため、計算できるということではありません。

問 3月議会では、議員提案により、冷暖房実現のために笠田小学校5973万8000円、渋田小学校3553万2000円の増額補正を行いました。金額の根拠は町当局の積算です。しかし、実際の冷暖房設備の契約は安く上がりま

した。その理由は、冷暖房が実現したことをどう評価していますか。

教育総務課長 笠田小学校が2677万6050円、渋田小学校が1451万9400円の変更契約で済み

ました。当初の設計に配管などの設計が組み込まれていたため、今回は冷





渋田小学校発掘調査現場

暖房の機械関係が中心になり、この金額となりました。

町長

小中学校の冷暖房完備は、全国的には20%に満たない状態です。今年は特別に異常な気象で大変でした。維持経費はかかりますが、冷暖房を実現して結果的にはよかったと考えています。

問

渋田小学校の開校の見通しは。

教育総務課長

重要な文化財が発

掘で見つかったので、調査に2か月程度かかる予定です。工事請負の契約後、作業に取り組みたいません。工事は2か月以上遅れています。今、工事の工程表を見直しています。この関係で仮設校舎の浄化槽を新たに設置するかどうか、検討も必要になります。平成24年4月開校はできません。ただし、屋内体育館の工事が後ろにずれ込む予定です。地元改築委員会には状況を説明しています。

補正予算

【一般会計に対する
主な質疑】

税

大幅増は
積算誤りか

問

交付税が2億5166万3000円増額、臨時財政対策債が3110万円の減額になった理由は。交付税は、

臨時財政対策債と合わせ昨年が40億円程度、今年度が42億円程度となったので、運営がしやすくなったのでは。また、10月1日からたばこ税が増額される。当初予算で9500万円の収入を見込んでいるが、税収確保は大丈夫か。

企画公室長

個人町民税とたばこ税で7400万円収入減になる見込みで、この分が交付税で増額となります。

また振り替えと錯誤措置分で4000万円、包括算定の確定で1億3600万円増えました。これが、交付税が増額した要因です。臨時財政対策債の減額は見込み違いでした。今年は、財政調整基金からの取り崩しなしに運営できますが、今後、

国勢調査で人口が減り、1億1000万円と合併補正の4000万円が減額されるので、交付税は合計で1億5000万円程度減ることが予想され、厳しいと言えます。今後、普通地方交付税算定にあたっては、ご指摘のあらゆる情報収集、把握に努めるとともに、的確な算定を期したいと考えています。

税務課長

たばこ税については、過去の例とは異なり、健康増進、たばこ離れを促すという異例の増税だとも言われており、今のところ予算額の確保は難しいのではないかとの見通しをもっており、他の町税に



についても、今後の収入の動向を注視したいと思っています。

問

先の6月補正での町税の還付額2700余万円の措置は収入が減るので、当然普通地方交付税で、その分カバーしてもらい必要がある。いつ措置してもらえるのか。

企画公室長

県とも協議の結果、税の還付は5年間が原則となっていることから、過去5年間分について錯誤措置され、一定の算式のもとで検討すると、1790余万円が、平成23年度の普通地方交付税算定時において措置される見通しとなっています。

補正予算 (13議案)

議案番号	件名	主な内容	採決状況
※ 第123号	一般会計 (第5号)	1億189万3千円減額→総額100億6639万6千円 補助金の交付決定に伴う調整など	全員賛成 で可決
第124号	住宅新築改修資金等貸付事業特別会計 (第2号)	40万9千円追加→総額1675万9千円 前年度繰越金の増額	全員賛成 で可決
第125号	シビックセンター特別会計 (第1号)	補正額0円→総額3585万4千円 予算の組み替えによる、きのくに舞台芸術祭支援事業費など	全員賛成 で可決
第126号	国民健康保険事業特別会計 (第2号)	747万9千円追加→総額26億8940万2千円 前年度療養給付費交付金の精算など	全員賛成 で可決
第127号	国民健康保険天野診療所事業特別会計 (第2号)	29万円減額→総額1000万3千円 職員の異動に伴う人件費の組み替えなど	全員賛成 で可決
第128号	老人保健医療事業特別会計 (第1号)	254万8千円追加→総額366万円 前年度一般会計繰入金精算額の確定	全員賛成 で可決
第129号	後期高齢者医療事業特別会計 (第2号)	832万9千円追加→総額5億1911万5千円 前年度一般会計繰入金精算額の確定	全員賛成 で可決
第130号	介護保険事業特別会計 (第2号)	1012万5千円追加→総額21億1202万5千円 介護給付費等負担金返還金など	全員賛成 で可決
※ 第131号	下水道事業特別会計 (第2号)	97万3千円追加→総額5億1410万7千円 上下水道料金システム更新にかかる経費など	全員賛成 で可決
第132号	花園観光施設運営事業特別会計 (第2号)	補正額0円→総額8461万1千円 前年度繰越金による調整	全員賛成 で可決
第133号	花園梁瀬簡易水道事業特別会計 (第1号)	63万3千円追加→総額8167万円 配水施設工事費など	全員賛成 で可決
第134号	水道事業会計 (第2号)	上下水道料金及び企業会計システム更新にかかる経費の債務負担行為(📎)が定められました	全員賛成 で可決
第136号	一般会計 (第6号)	687万6千円追加→総額100億7327万2千円 ごみ収集車の購入など	全員賛成 で可決

(※については3～6頁に質疑掲載)



債務負担行為とは…予算の一種です。国も地方も一年ごとの予算を組みます。これを予算単年度主義といいます。単年度予算の例外として、債務負担行為があります。債務とは、経費の支出義務のことであり、債務負担行為は将来にわたる債務を負う契約を結ぶものです。

福祉

旧更生施設用地の
物件補償

問

この施設建設計画は、皆さんの計画

だったのではないですか。町長 この更生施設は、広域で取り組もうとしたものです。しかし、購入した用地は、造成にかなりの費用を要するものでした。計画は途中でふるさと活性化センターの建設に事業がかわりました。それが別の場所に建設されました。結果的には、用地をどう活用していくのか、打ち出せない問題点がありました。

保育

メリットは

問

幼稚園と保育所が一緒にあって管理されているが、メリットが生まれているのでは。



教育総務課長

今までは、子育て推進室と教育委員会が別々に施設の管理を行っていましたが。事務が移管されたことによって、現在は2人体制で施設を管理するようになり、事務の合理化が図られました。うまく行き始めていると思っております。

農業**かつらぎ町農業共済加入推進事業補助金**

問 なぜ果樹共済のみ補助を行うのですか。

産業観光課長 今回の凍霜被害

は4億円を超える規模です。果樹共済加入者は保険が適用されますが、未加入者は対象外となります。しかし、今年の被害が来年度以降、影響することが想定されますので共済加入に対する補助に踏み切りました。既に23



年産の果樹共済加入申込みは終わっておりませんが、今回の被害を受け、11月末から12月初旬にかけて短縮引き受け方式での加入募集があります。町では、今回、既に23年産加入申込が終わっている方にも、さかのぼって掛け金の3分の1を補助するとともに、短縮引き受け方式の加入者へも同率で補助を行います。この加入によって、今年の被害が原因となって発生した場合にも共済から補償が出ます。水稲や麦などの農産物共済への補助も検討しましたが、こちらの方は、強制加入で掛け金が安く、被害がない場合、掛け金の半分が

農家に還付されるなどの制度があるので、補助を見合わせました。

土木**被害状況は**

問 災害の状況は。

建設課長 6月29日、7月12日、13日、

雨を原因として被害が発生しました。災害復旧対象になるのは河北地区で5件3750万円あります。事業対象とならない被害は、幹線道路の崩土が22件450万円、工事4件210万円、河川の崩土が7件215万円、工事3件255万円です。

教育**学校カウンセリング**

問 教育相談員報償88万円の内容は。

問

臨時雇い210万8000円とは。

教育の臨時雇いとは**教育総務課長**

現在中学校に配置されているカウンセラーの方に、町費により小学校や幼稚園・保育所などでカウンセリングを行っていただく予算です。学校の先生方の悩みにも対応して、カウンセリングを行っています。

教育総務課長

新城、梁瀬、天野の各小学校は、校長が一人で学校の事務を担っています。臨時雇い賃金は、その事務を軽減するためのものです。

学校グリーン電力事業備品とは

問 この事業の内容は。

教育総務課長

和歌山県は、エコ運動としてレジ袋廃止を推進しています。廃止したスーパーでは、経費の削減が生まれているので、県は寄附金を募っており、この備品費は、企業からの寄附が財源になっています。学校でソーラー発電を行っている自治体に交付されるものです。今回は、小学校と中学校でそれぞれ12万4000円の予算をつけました。備品調達に品目の制限はありません。

わがまち
スポーツ補助金

問 どういう補助金な
のですか。

生涯学習課長 国民体育
大会の開

催を目指し、プレ的な事
業を実施します。かつら
ぎ町は、少年男子のゴル
フ会場になるので、和歌
山県内の少年男子のゴル
フ大会を実施する予算で
す。体育協会への補助と
いう形で、30万円規模の
大会をしたいと考えてい
ます。

【特別会計に対する
主な質疑】

料金値下げを要望

問 下水道事業につい
て 下水道料金の

値上げが取り沙汰されて
いると聞くが、上水道料
金は値下げできないか。

町長 皆さんと相談し
て検討したい。

条
例

【主な質疑】

入居基準所得を緩和

問 かつらぎ町営住宅
の設置及び管理に

関する条例について
みなし特定公共住宅の運用
は。

建設課長

みなし特定公
共住宅は、従
来は町営住宅に入れな
かった入居基準所得15万8
001円から48万700
0円までの中堅所得の方
が入居できるようにする
もので、花園の北寺団地
を予定しています。将来
的には志賀、新城の町営
住宅も状況を見て考えま
す。

問 家賃はどうなるの
か。

建設課長

現在入居され
ている方の家
賃を勘案し、決定するこ
とになりますが、まだ決

まっております。

問

定住促進住宅（桜
ヶ丘）1号館の3
DKが月々3万5000
円で、入居後3年間は1
万円の補助がある。北寺
団地も3DKである。地
域の実情も考慮し家賃を
決定するよう要望する。

問

町営住宅の「名義
承継」について、
原則、配偶者しか認めな
いと2005年国土交通
省の通知が出されている
が、本町ではどうなっ
ているのか。

建設課長

1年以上町営
住宅に同居し
ていれば、親族までは認
める方針です。



北寺団地

条例（2議案提案）

議案番号	件名	主な内容	採決状況
※第118号	かつらぎ町営住宅の設置及び管理に関する条例	花園地区内の住宅を、中堅所得者向けの指定公共賃貸住宅として活用するため、入居基準所得が緩和されました。	全員賛成で可決
第119号	かつらぎ町消防団員等公務災害補償条例	父子家庭にも児童扶養手当が支給されるよう改正された関係で補償の基準が変更されました。	全員賛成で可決

（※についてはこの頁に質疑掲載）

決算認定

◆平成21年度各会計の
決算認定について

監査委員の報告に対す
る質疑を行い、審査につ
いては、決算審査特別委
員会に付託しました。
委員会の構成は、次の
とおりです。

- 委員長 氏岡 誠
- 副委員長 平野 皖三
- 委員 宮井 健次
- 赤阪 岩男
- 西端 延行
- 福岡久二子

【主な質疑】

地方税回収機構
の活用を

問

町税の徴収率86・
61%が前年度より
0・58%上昇していると
の指摘だが、町民税は所
得200万円以下の課税



標準の方が75%という実態だ。和歌山地方税回収機構を活用して、取り立てを強化すべきだという考えをお持ちか。

監査委員

基本的には和歌山地方税回収機構を活用すべきと思う。

相互扶助か 社会保障か

問 国民健康保険制度は、相互扶助か社会保障か、どう考えるのか。

監査委員

社会保障であると考えます。

使用料の徴収率は

問

公営住宅の使用料の徴収率は、現年が93%、過年度分を合わせると55%ということだが、7%程度の人の滞納が累積しているのではないか。

監査委員

7%の人の問題だと認識しています。法的手段を講じることも視野に入れるべきだと思っています。

年金からの天引きは

問

65歳以上の方は年金から天引きされます。この制度には問題があります。本来なら国保税の減額ができる条件にある人が、気づかず、あきらめてしまっています。住民に分かりやすいということと効率の良い徴収方法という言葉には矛盾があるのでは。

監査委員

国保は多岐にわたる制度が複合しており、納付が難しい状況にあります。年金引き落としなどのようにして徴収率を上げていただいたらと考えています。

その他の議決

◆かつらぎ町過疎地域自立促進計画の策定について

(全員賛成で可決)

平成22年4月から本町全域が過疎地域となったため、新たに計画が策定されました。

報告

◆平成22年度健全化判断比率並びに資金不足比率(平成21年度決算)について

2件の報告が町監査委員の審査意見書を付して提出され、質疑が行われました。

【主な質疑】

財政状況は

問 町の財政状況をどう評価していますか。

企画公室長

公債費の返還は22年度がピークです。国の経済対策によって単独事業が国費でまかなえました。財政調整基金の繰り入れも減額できる状況にあります。各種基金からの借り入れと借換債が認められたので、後年度の負担

も軽くなっています。本町の懸念事項は、人口減少によって交付税が1億5000万円程度減少することです。また、合併後10年が経過すると交付税の算定替えが無くなり減少するので心配です。

問

赤字再建団体になる可能性があるといった状況から随分変わったのでは。

企画公室長

状況は随分変わってきました。健全化計画は今年度見直します。収支が改善された状況にはありませんが、職員も5年間で30人程度減員するので、赤字に向かっていく状況にはありません。



河南地区から見た街並み



人事

◆教育委員会委員の任命

任期満了に伴い、全員賛成で同意されました。

下村 克彦 氏(再)
(71歳・妙寺)



◆人権擁護委員候補者推薦

任期満了に伴い、全員賛成で適当と認められました。

向井 友啓 氏(新)
(57歳・東谷)



◆固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴い、全員賛成で同意されました。

森川 幾生 氏(再)
(70歳・三谷)



◆公平委員会委員の選任

任期満了に伴い、全員賛成で同意されました。

松本 公望 氏(再)
(68歳・佐野)



窪田 賢治 氏(再)
(62歳・東洪田)



後藤彌恵子 氏(新)
(70歳・丁ノ町)



主な活動

7月

- 5日・議会広報編集特別委員会
- 9日・議会広報編集特別委員会
- 27日・新議員研修会
- 28日・議会臨時会(第3回)
- 30日・町村議会全議員研修会

8月

- 2日・議員研修会
- 3日・県町村議会議長会新議員研修会
- 9日・橋本周辺広域市町村圏組合議会代表者会
- 11日・伊都消防組合議会定例会(第2回)
- 13日・議員全員協議会
- 17日・橋本周辺広域市町村圏組合議会定例会(第2回)
- 19日・伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会定例会(第1回)
- 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会定例会(第1回)

9月

- 1日・橋本伊都衛生施設組合議会定例会(第2回)
- 2日・議会運営委員会
- 8日・議員全員協議会
- 9日・議会広報編集特別委員会
- 10日・総務産業常任委員会
- 13日・総務産業常任委員会
- 14日・厚生文教常任委員会
- 15日・厚生文教常任委員会
- 21日・新議員研修会
- 21日・議会運営委員会
- 24日・議会運営委員会
- 24日・議会定例会(第3日目)
- 30日・議会広報編集特別委員会



一般質問

一般質問については、質問者の責任において作成されたものを掲載しています。

福祉タクシー制度

ガソリン券と選択制に



宮井 健次 議員

問 福祉タクシー制度は、いつ、どういう目的でつくられたのか。

住民福祉課長 重度心身障害者(児)の

皆さんを対象に、社会活動の範囲の拡大と、社会経済文化その他あらゆる分野の活動参加の促進と、その扶養者の経済的負担を軽減することに、福祉の増進を図る目的で、平成3年につくられたものです。タク

シーの料金の一部(基本料金相当分)を助成するものです。

問 一人当たりのタクシーの使用実績は。

住民福祉課長 平成21年度は使用率44・4%で、数年来ほとんど変わりません。

問 一人当たり年12枚配布されて、平均5枚強しか使われていない。なぜ、このような低い実績なのか。

住民福祉課長 タクシーを使う人は限られた方です。12枚全部使

う人もいますが、多くは一部を使って、残りは未使用という現状だと思います。

問 せっかくつくった制度が宝の持ち腐れにならないよう改善が必要だ。タクシー初乗り運賃補助と

選択制でガソリン券を使わせるほしいという要望があるが、どうか。

選択制でガソリン券を使わせるほしいという要望があるが、どうか。

町長 内容を充実して効果的に活用してもらえよう改善すべきと思うが、直ちに採用するのは難しい。

“買い物難民”の救済について

問 最近、経済産業省が「地域生活インフラを支える流通のあり方研究会」による調査報告書を発表した。その中で、「買い物弱者」が全国で600万人いると推計している。本町における65歳以上の高齢者の実態はどうなっているか。

住民福祉課長 一人暮らし1173人、寝たきりの方130人、認知症の方62人で合わせて2100人を超えています(平成21年調べ)。

問 今年、町が行った協働のまちづくりのアンケート結果を見ても、現在65歳以上が31・8%、10年後54・9%に。一人暮らし、二人暮らし世帯が合わせて47%が10年後には59・9%に。「地域の変えていきたいところ」の質問に対して、「買い物等が不便」という回答が4番目に多い。このように、本町でも買い物に対する要望が強いが、実態調査をやるつもりはないか。

町長 具体的にはつかないが、

態です。

問 経済産業省でも、自治体の最初にやる仕事としてアンケートの実施を提起している。是非実施を。さらに、本町でも商工会が、地域包括支援センターの要望を受けて、「あなたの生活応援ガイド」(平成20年11月)をつくって、

高齢者の買い物難民の応援を計画しています。是非、町としても応援してはどうか。



防災行政無線の設置を

町長 設置は喫緊の課題



浦中隆 男議員

問 防災情報を迅速に住民に伝える方法は。

総務課長

消防団への無線連絡。住民には、

役場広報車や消防自動車による広報と、有線放送の活用や自主防災組織を通じた連絡などにより伝達する。また、サイレン・警鐘によるものやメール送信による伝達などを考えています。

問

災害が発生すると、避難情報や地域の被害状況、今後の見通しなど、身近で正確な情報が生死を左右することがある。停電などにより電話が使えなく伝達が出来なければ防災行

政無線が命綱になる。町内全域を一度に整備することが財政上困難であれば、緊急性の高い人口密集地域から整備すれば良い。個別受信機は、自治区長宅や消防団員宅・体の不自由な方・避難所に設置するなど、順次設置することも考えられる。設置についての具体的な考えは。

花園グリーンパークの運営は

町長 責任を持って取り組んでもらう

問

(株)野半の里が平成22年から9年3か月間指定管理で運営する事になっていながら現在の運営状況は。

産業観光課長

「わんぱく広場」だけ

が、5月1日から土・日・祝日の営業となっていて、5月から8月までの利用実績は2324人となっています。

問

業務計画書によると、宿泊施設「金剛の滝館」の開業期間が明記されていないが、どのような運営になるのか。

産業観光課長

業務計画書の内容により進めていくが、許認可関係で時間を要している。また地元雇用については、募集しているが苦慮しているということです。

問

指定管理にあたり、利用者数や売上金の

コミュニティバス運行の一部見直しを

問

平成21年度実績によると、河南北コーズの費用は利用者一人当たり2250円かかっている。運行効率から早急に改善する必要はある。自宅から目的地まで、目的地から自宅まで輸送できる乗り合いタクシーにすれば、便利になりバス停まで遠い人も利用

町長

基本的には、住民の側で実行できる

ような取り組みができればと考える。大きな課題の一つ、皆さんとも相談しながら早急な取り組みが必要である。



花園グリーンパーク「金剛の滝館」



町長 防災無線の設置に本町だけが未設置となっている。住民の方々の合意を得なければならぬが、設置をしなければならぬことは喫緊の課題であるとの認識は変わっていない。

地域経済振興条例の制定を

町長 前向きに受けとめさせて
いただきたい



東芝弘明議員

問 中小企業基本法第6条は「地方公共団体の区域の自然的、経済的、社会的諸条件に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する」と書いています。第6条に基づく施策の具体化が必要ではないですか。

町長 中小企業の疲弊は本町でもかなり大きなウエイトを占めていますが、大事な行政課題だと思っています。

問 第6条は、平成11年の改定で初めて盛り込まれました。それ以後、

地域経済振興条例は増えています。中小企業は、1986年の532万件をピークに20年間で10万件も減少しています。なぜこんなに衰退してきたのでしょうか。国の施策、支援がらだと思えます。

問 日本は、OECD(経済協力開発機構)加盟国のような中小商工業の振興策を行ってきませんか。ようやく今年の6月、菅内閣が中小企業憲章を閣議決定しました。憲章には「中小企業がその力と能力を発揮することが、日本の新しい未来をひらく」どんな問題も中小企業の立場で考えていく」と書かれています。本町でも地域経済振興条例をつくるべきだと

思いますが、いかがですか。
町長 今つくるのは大変難しいが、前向きに受けとめさせていただきたい。

問 本町には、分離・分割発注のことを規定した文書がありません。未開拓の分野ではないのですか。

企画公室長 中小企業の振興という視点が入っていないのが現状です。

介護保険の減免制度の改善を

問 橋本市は、積極的に分離発注を行っています。積極的に実施すべきではないですか。

町長 地域の活性化につながる分離発注のような方法を保障すべきだと考えています。



問 前回の質問で一定の改善が図られました。どう改善されましたか。

やすらぎ対策課長 住民への周知について、発送の時に案内するようになりました。

問 前回、減免制度の拡充について、町長は「充分検討します」と答弁

しました。どう検討されましたか。
やすらぎ対策課長 検討されていません。

町長 指示しなかった私の責任もあります。

問 町の減免規定は、年金48万円以下の一人暮らしの方が、全く何の援

助も受けなくて生活していることを想定しています。この方で介護保険料は、年間2万9400円です。保険料を引かれると、月々受け取る年金額は3万7750円となります。これは生活保護が定めた保護費の60%程度です。生活保護の場合、介護保険料が別枠で支給されますが、町の減免制度は、保険料の4分の1を軽減するだけです。町の減免規定の制度設計をどう思っていますか。

やすらぎ対策課長 60歳か569歳の方で一人の場合の生活扶助基準額は78万2520円です。現在の減免基準収入額の48万円については、見直す必要があると感じています。
町長 矛盾はありますが、住民の生活を咀嚼しながら進めるのが、人間的な立場だと思っています。できるだけご指摘にそうような点に改善します。

町民の命、財産を守る 河川改修を早急に



藤井昭雄議員

問 堂田川の改修は長年にわたっています。

笠田小学校のところまでは完成していますが、今後、上流の改修はどうなるのか。

建設課長

この事業は、県の河川改修事業です。上流部分につきましては、今年度に護岸工とJR間の一部用地買収を実施する予定です。用地が解決次第、工事に入り、3、4年で完成予定と聞いております。

問

堂田川は雑草等が生い茂り、十分管理が出来ていない状態です。集中豪雨により災害が発生す

る恐れがあります。県の管理であるが、町としてもパトロールを行い、県へ要望することを考えているのか。

建設課長

道路パトロールの中で、河川についても見回り、気がついたことについては県へ報告しています。

問

民家が護岸に接して建っており、危険な箇所があります。3、4年といわず、早急に改修に取り組んでください。

建設課長

用地買収が済み次第、早急に着手していただけるよう県へ要望します。

問

藤谷川ですが、樋門から旧国道まで改修されています。上流の改修について、県に話をしたところ近日中に取り組むということでした。その後、ど



うなっているのか。

建設課長

護岸改修については、県も検討しているところですが、個人の擁壁等の問題もあり、今検討中であると認識しています。

問

大谷地区の中谷川は天井川になっています。この川が氾濫すると大谷地区が大きな被害を受けます。早急に改修をお願いします。

建設課長

今年度地権者と交渉を行い、町道橋の架け替え工事を施工するよう聞いています。非

常に危険な箇所ですので、県へ強く要望していきます。

問

大雨が降りますと桜谷川の下流の住宅が床下浸水になります。その対応は。

建設課長

この床下浸水は、樋門が閉鎖された時に起こるものです。その対応として口径8インチのポンプを3台設置してい

ます。台風等のときは業者のポンプ2台を追加したり、消防団に応援をいただいています。

問

設置しているポンプを口径8インチから10インチに変えれば効果があがるので、是非変更してほしい。

建設課長 検討いたします。

かつらぎ町の発展にむけて 府県間トンネルの開通を

問 かつらぎ町には、大阪府に通じる広い道路はありません。トンネルが開通することにより若者の定住や地場産業の発展に大きく役立ちます。かつらぎ町の目玉として国道480号府県間トンネルの開通に取り組んでほしい。

建設課長

和歌山県側につきましては、すべて県営工事は完了しました。残り4・1キロの中で

町道整備について

問

宝来山神社に向けての町道の完成時期は、路線名は笠田西部21号線です。

建設課長

現在、工事中で、平成23年度に完成予定です。

子宮頸がんの予防接種を公費で

町長 新年度から一部補助します



福岡久二子議員

問 子宮頸がんの特徴は。

やすらぎ対策課長 ウイルスによって性交渉経験者の8割が感染しそのうち1割にがん発症の可能性が残るといわれています。他のがんと違ってワクチン接種によって唯一予防できるというのが最大の特徴です。

問 予防接種は3回で、

一人当たり5万2500円かかり、経済的な理由で受けられない人が出て公平性が損なわれます。かつらぎ町で今年になってか

全額というわけにはいらないが、できるだけ負担を軽くするような形で一部補助をやりたい。子どもの問題でもありますので、教育委員会とも協議しながらすすめていきたい。

発症の若年化と検診の重要性

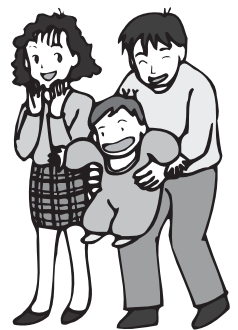
問 20歳代など若い人のがん発症が増えていく

の実態を聞きますが、検診の制度と検診率は。

やすらぎ対策課長

子宮がん検診

については平成16年度から2年に1回となりましたが、それまでの1年に1回と比較して、検診の有効性という点ではほとんど差がないということ、受診率が低く若い世代の死亡率が高いことから、より多くの人に検診を受けてもらうためということに主眼がおかれています。20歳代の受診率は20年度で12・6%、21年度で24・4%、30代、40代と比べると低いという実態です。



問 アメリカでは18歳以上の女性の86%が過去3年以内に1回以上検診を受けている。本町でも採用されている子宮頸部細胞診という方法のがん検診では、がんになる前の段階の細胞が見つかることがあり、非常に有効な検診であるとされています。検診をより促進する手立てが必要だと思えますがどうですか。

やすらぎ対策課長

機会あること

に検診の必要性をより一層訴えていきたい。

問 子宮頸がんの若年化に伴い、12歳を対象に予防接種をするとなると学校教育の役割が重要ですが、いかがですか。

教育総務課長

子宮頸がんワクチンの

ことは話題になっていて職員への情報提供や学校間で論議がされているところで、9月の養護教員の連絡会でも議題になっています。予防接種となれば性教育と関わって大きな課題になってくると思います。

問 一般の保護者には情報が少ないということに想像力を働かせて取り組んでいただきたい。

教育長

性教育の中でもワクチン接種という

のは、子どもたちに一定の説明がいきますが、家庭で説得していただくということも大切です。そのためにも学習や啓蒙の機会を意識的に設ける必要があると思っております。

地域防災力と町防災力



赤坂岩 男議員

問

9月は防災月間です。町防災訓練の職員の参加状況は。また、妙寺中学校を中心会場として「ワークキャンプ・災害時対応訓練inかつらぎ町」が行われ、一般新聞、県民の友町関連の広報紙等で参加呼びかけがありました。町職員の参加状況は。

総務課長

町防災訓練は総務課職員、災害ボランティア訓練は住民福祉課職員が主体として参加しました。

問

訓練とは、課題を見つけ出し、問題解決することです。行政の減災

について、災害時の業務制約下でも業務は円滑に行われなければならない。業務継続計画は策定されているのか。

総務課長

国がガイドラインを公表し、取り組みが広がっているが、全国的に進んでいない。策定する必要はあると考えております。

問

庁内で検討はされましたか。一度もしていません。

問

自治体が災害が通常のように出来ないのは公助に軸がないことであり、それでは共助、自助の力を引き出すことができないのでは。

町長

特に人命救助、支援は、常に実践に沿った心構えとか訓練が必要ではないかと考えております。

問

過去に防災士の養成の必要性があるとの見解でしたが、取り組みは各課から施策の要望がないため、企画公室からは施策を作ることは至っていません。

企画公室長

問

障がい者の方が安心出来る避難所の確認は。

総務課長

具体的に障がい者専用の福祉避難所の位置づけはない。

問

深層崩壊の恐れがある箇所の調査は。また、防災計画に出ている危

建設課長

危険箇所の状況と場所を確認し、マップ等で情報提供を行い、地域住民と一緒に監視を行いたい。深層崩壊の調査については、具体的検討はないが、将来に向けて何らかの形をとっていきたい。

自然公園関係、その後について

問

自然公園エリアが撤廃され、鳥獣保護区が残り、世界遺産のゾーンだけになっています。県から何か連絡は。

産業観光課長

公園エリア縮小が審議された当時、大きな変化がないということで、再度公園エリア復活をさせるだけの要件は満たしていないということでした。

問

文化的所感からの見解は。

生涯学習課長

世界遺産は種々の法律によって守られている。自

問

町長の見解は。

町長

県へいろいろ交渉したことがある。将来見直しも必要であり、その準備を進めている段階で、具体的になったら説明しますとのこと。過去の説明で、県の方へ確認したいと思えます。



妙寺中学校でのワークキャンプ

現行隣保館の廃止は 地域住民の理解に向けて ソフトウェアも視野に



西端 延行 議員

問

今後の隣保館のあり方を考える「隣保館有効利用検討委員会」の組織と検討内容は。

人権推進室長

各関係課長で組織されています。

しています。検討内容は、地元との懇談会を受けて行政施設としての有効利用等について検討してきましたが、その有効利用については、いまだ方向性が見えていないのが現状です。今後は、地域から出された意見の中で、どれがいい形なのか協議していきたい。

問

「公の施設」としての隣保館について、説明願いたい。

人権推進室長

地方自治法において、

住民の福祉を増進する目的をもって、その利用に供するための施設と定義されており、自治体が住民のためにさまざまなサービスを提供する施設であると考えています。

問

町長は6館で懇談されました。今後の隣保館のあり方について、どう考えられていますか。

町長

行政が一方的に廃止するということではうまくいかない。関係者の皆さんを含めて、いろんな意見を集約し、さらに新しい施設として、住民の皆さんが自由に使える施設

であれば一番いいと考えています。

問

これを機会に行政の責任において隣保館事業の総括を行い、各館個々に町の方針を出していくこ

台風、集中豪雨時の支流河川の 氾濫による水害対策は

氾濫による水害対策は

問

紀の川増水により、藤谷川樋門を閉鎖、それにより内水氾濫となる中、現状ポンプ能力は十分といえるのか。

建設課長

3台のポンプが設置されていますが、十分ではありません。今後ポンプの台数等を検討したいと思います。

問

この地域には、特別養護老人ホームや地盤の低い住宅が点在し、過去にも水害の被害がある中、可及的速やかに対策を講じられたい。

とも大事だと思われれます。そこで、もつしばらく、この隣保館事業を続けながら、地域住民の理解を求めめる行政の働きが行き届くまで、ソフトウェアも視野に、今後の隣保館のあり方

を檢討していただきたいと思います。

建設課長

内水氾濫に対しては、県、国土交通省とも協議の上、進めたいと思います。

問

藤谷川以外でも同様の河川がある中、住民の財産、生命を守るためにも、有効な水害防止対策を講じていただきたいと思います。

町長

今後、県省も含め、対象地域住民の安心安全



増水した藤谷川

な河川管理を町として取り組む必要がある。安心安全は、町の大きな課題であり、前向きに取り組みたい。



を檢討していただきたいと思います。

7月臨時会

第3回臨時会は7月28日開会し、その日のうちに閉会しました。

議事内容は	
・専決処分	1件
・選挙	7件
・人事	3件
・補正予算	1件
・条例	2件
・その他の議決	2件
詳細は紙面に掲載しています。	

専決処分

《業務委託契約》

◇かつらぎ町地籍調査事業

(11対2で承認)
(採決の状況は17頁)

- ・契約者 (株)松本コンサルタント紀和支店(岩出市岡田716番地3)
- ・契約金額 5775万円

【主な質疑】

問 土木、建築については予定価格、制限価格は公表するが、設計の場合は、なぜ公表しないのか。

企画公室長 物品調達や業務委託については、現在公表を検討中です。

問 今回落札した(株)松本コンサルタントは、10年以上にわたって、ほとんど落札している業者だ。しかも、本町の退職者が再就職している会社だ。それを知っているながら指名したとなれば、公正、公平、透明性の基準をどこにおいてるのか。

企画公室長 国土調査協会加盟で県下での実績をもとに14社を選定、更に本町の入札内容、規模に見合う6社を選定し、結果、松本コンサルタントが落札したということ。

問 特定の業者が独占状態にある今回のケースの場合、落札率を公表すべきではないか。

企画公室長 電算システムの関係で指名をはずすのは難しい。今後、合理的な設計入札のあり方を検討したい。また、入札結果の公表についても検討したい。

問 今回の場合は、指名するならば、きちんと落札の経緯を説明すべきではないか。このやり方で透明性、公平性が確保できていると思うか。

町長 透明性については、問題ないとは信じている。指摘された内容は改めて検討してまいりたい。



人事

◆監査委員の選任

任期満了に伴い、全員賛成で同意されました。

もりた よしただ
森田 嘉忠 氏(新)
(68歳・丁ノ町)



ひらい よしてる
平井 義照 氏(新)
(76歳・柏木)



◆人権擁護委員候補者推薦

委員辞職に伴い、全員賛成で適当と認められました。

おかもと よしひさ
岡本 佳久 氏(新)
(59歳・笠田東)



補正予算

◆一般会計(第4号)

(全員賛成で可決)

地域福祉センター駐車場及び萩原妙寺線の用地費として3696万円が追加され、補正後の一般会計予算総額は101億6828万9千円となりました。

条例

◆かつらぎ町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
(全員賛成で可決)

国民健康保険税の軽減措置に必要な改正がされました。

◆かつらぎ町議会委員会条例の一部を改正する条例制定について
(全員賛成で可決)

常任委員会の機能の充実を図るため、議員提案により、3常任委員会から2常任委員会になりました。

その他の議決

◆損害賠償の和解及び損害賠償の額を定めることについて
(全員賛成で可決)

かつらぎ霊園墓地の法面崩落事故について、被害請求件数15件中、残り2件が提出されました。それぞれ損害賠償の額が定められ、すべて解決しました。

なお、賠償金については、全国町村会総合賠償補償保険が適用されます。

選挙

改選に伴い、議長、副議長並びに一部事務組合等の議会議員選出について選挙が行われました。

採決に対する表決状況 (議案件数16のうち賛否が異なるものについて掲載)

件名	議員名	結果	議員名												
			大原 清明	堀 龍雄	宮井 健次	東芝 弘明	平井 義照	藤井 昭雄	赤阪 岩男	平野 皖三	浦中 隆男	新堀 行雄	氏岡 誠	西村 善一	西端 延行
専決 処分 業務委託契約の締結について	承認	—	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 大原清明議員は、議長のため表決には加わらない。 ○は賛成 ●は反対

議会構成

- 議長 大原 清明
- 副議長 堀 龍雄
- 議員 氏岡 誠
- 議員 西端 延行
- 議員 福岡久二子
- 議員 浦中 隆男
- ◎総務産業常任委員会
 - 委員長 赤阪 岩男
 - 副委員長 藤井 昭雄
 - 委員 東芝 弘明
 - 委員 平野 皖三
 - 委員 新堀 行雄
 - 委員 氏岡 誠
- ◎厚生文教常任委員会
 - 委員長 平井 義照
 - 副委員長 浦中 隆男
 - 委員 堀 龍雄
 - 委員 宮井 健次
 - 委員 西村 善一
 - 委員 西端 延行
 - 委員 福岡久二子
- ◎議会運営委員会
 - 委員長 宮井 健次
 - 副委員長 西村 善一
 - 委員 堀 龍雄
 - 委員 藤井 昭雄
 - 委員 赤阪 岩男
 - 委員 浦中 隆男
 - 委員 氏岡 誠
- ◎議会広報編集特別委員会
 - 委員長 東芝 弘明
 - 副委員長 新堀 行雄
- ◎伊都郡消防組合議会議員
 - 大原 清明
 - 赤阪 岩男
- ◎伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員
 - 大原 清明
 - 堀 龍雄
 - 平井 義照
- ◎伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員
 - 宮井 健次
- ◎橋本周辺広域市町村圏組合議会議員
 - 浦中 隆男
- ◎和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員
 - 大原 清明
 - 東芝 弘明
 - 藤井 昭雄
- ◎監査委員 (議会選出)
 - 平井 義照

総務産業常任委員会活動報告

◆農政懇談会を開催

8月30日、町農業委員会の運営委員の方々と農業について懇談会を開催した。この会は、農業委員会から「現在の我が町の農業については、耕作放棄地の増加、農業の担い手不足など、農業委員会だけで解決が難しい大問題が発生しているので、町議会所管委員会の意見もお聞かせいただき、今後の町農業振興に役立てたい」という趣旨の開催依頼を受けたものであった。

初めての会であったため、同委員会の組織と活動内容について説明を受け、その後、耕作放棄地と担い手の2点に絞り意見交換を行った。短い時間の中でも、国道480号の完成や県道那賀かつらぎ線拡幅による農業観光のあり方など意義深い意見が出され、年何回か開催したいとの声が出た。

◆現地を視察

9月12日、13日、定例会において常任委員会を開催した。9月13日には、国道480号府県間工事の進捗状況把握のため、大阪府営工事「父鬼バイパス」並びに国土交通省直轄権限代行事業「鍋谷峠道路（府県間トンネル）」の大阪府側を現地視察した。

「父鬼バイパス」の工事概要は、平成8年着手、国道170号（外環）～和泉市父鬼町間の全体延長4.5キロメートルの2車線道路で、平成25年完成予定。既に、国道170号から1.6キロメートルが平成15年3月に完成し、供用開始済み。現在の進捗状況は、第2工区2.9キロメートルのうち第2トンネルを含む1.8キロメートルが工事中である。

父鬼バイパスが完成するといよいよ府県間トンネルに王手がかかる。

以上が、総務産業常任委員会が現地視察を行った状況です。



建設中の父鬼バイパス(第2工区)

厚生文教常任委員会活動報告

9月14日・15日に常任委員会を開催し、関係部署からの説明を受けるとともに質疑を行った。主な質疑を掲載し活動報告とします。

【主な質疑】

住民福祉課

問…民生児童委員が現在の74名から1名増加されるのはどうしてか。また、委員配置の根拠は。

答…今回は花園地域で1名減、妙寺地域で1名増、真和地域で1名増とする。委員数については、厚生労働省社会・援護局長通知に基づき、本町では35人から102人の間で地域の実情を踏まえ弾力的に配置することとなっている。

生活環境課

問…ゴミ出しのマナーが悪くなっているのでは、また、自治区や町内会にも入らない住民に対しての指導が必要ではないのか。

答…問題が発生した地域から対応したい。

問…かつらぎ斎場の駐車場の増設と、シャワー室が必要では。

答…検討したい。

やすらぎ対策課

問…介護保険の調査は誰が行っているのか。

答…職員並びに調査員の資格を持っている臨時職員が行っている。

人権推進室

問…住宅新築資金等の貸付金の滞納額のうち、回収困難なものは債権放棄も視野に入れて考えるべきである。

答…回収に努めている。提案は今後検討したい。

教育総務課

問…保育所を民間委託しているがメリットは。

答…妙寺と丁ノ町の保育所を、かつらぎ福祉会にお願いしている。人件費等財政的に大きなメリットがある。

問…幼保一元化に向けて、幼稚園の先生と保育士との交流が必要ではないか。

答…小学校・幼稚園・保育所の連絡会を立ち上げる準備をしている。

問…一元化を進めるためには、かつらぎ福祉会への対応が今後の課題であるが。

答…かつらぎ福祉会との協議を行っていききたい。

生涯学習課

問…国民体育大会に対する本町の対応は。

答…本町は少年男子ゴルフの会場となっている。選手の宿泊場所の確保に課題がある。

問…渋田小学校の埋蔵文化財発掘はどうなっているのか。

答…新たに遺構が発見されたが、学校の本体工事に支障がないようにしたい。

青少年センター事務局

問…最近不審者の情報が町のメールで配信されていないが。

答…本年度は本町での不審者の情報は無い。

以上の他にも、所管事務について協議した。

研修報告

《町村議会全議員研修会》

- 研修日 平成22年7月30日
- 研修場所 有田川町「きびドーム」
- 研修内容

演題：「これからの町村と議会」

講師：東京大学名誉教授 おおもり 大森 わたる 彌 氏



議会 広報編集 特別委員会



編集後記

本町の議会だよりは、議会における意見の違いを率直に伝え、議員がとった態度についても氏名を明らかにし、時には当局にとって耳の痛い指摘も掲載してきました。私たちは、意見の対立や厳しい指摘などをありのまま紙面に再現するのも議会だよりの仕事だと思っています。

議会の改選によって、広報委員会の構成が変わりました。編集委員の仕事は、議会の情報を公開し、積極的に伝えること、それが議員の質を高め、住みよいかつらぎ町をつくることにつながると思います。

議会だよりは、創刊から今年で12年目に入っています。新しい広報委員会は、記録性を重視しつつ、さらに編集力と企画力を高める努力を行います。編集力では、わかりやすさを追求します。企画力で、実現したいことの一つは、住民のみなさんとのキャッチボールです。

今回の議会だよりは、少しだけですが紙面改善を行いました。歩みはまだ小さいものです。今号から住民のみなさんからのご意見の募集も始めました。忌憚きたんのないご意見をお寄せいただければ幸いです。

平成22年10月吉日

東芝 弘明

議会を傍聴 してみませんか & ご意見募集！

次の定例会は12月上旬から開会予定です。傍聴については、事前申込みの必要はありませんので、お気軽にお越しください。日程については、下記へお問い合わせください。議会広報に対するご意見等も募集しております。なお、お寄せいただいたご意見は紙面に掲載することがあります。